

研究科・学部 教授会議事録
〔令和7年2月20日（木）14：35～16：09〕

◇令和7年2月10日（月）開催の研究科・学部教授会議事要旨（案）の確認の結果、承認された。

【議 事】

I. 報告事項

1. 委員会報告について

研究科長、各議長並びに各委員長から、報告資料1に基づき、報告があった。

<研究科内委員会・会議>

1-1. 拡大執行部連絡会（R7.2.3）

1-3. 研究推進会議

1-4. 学務会議（R7.2.14）

1-5. 予算・施設会議

1-6. 情報・広報会議

情報・広報会議議長から、マルホ大学院生等派遣事業の報告会を3月3日（月）15時から開催すること、自習室にカビが発生したためしばらくの間閉鎖することについてアナウンスがあった。

1-7. 臨床研究倫理審査委員会

臨床研究倫理審査委員会委員長から、来年度以降に研究期間を延長する場合は年度内に手続きを行うようアナウンスがあった。

1-8. 薬学評価会議

薬学評価会議議長から、第2期薬学教育第三者評価受審のための自己点検・評価書の草案が整い、薬学教育評価機構に提出する旨の報告があった。

1-9. 国際交流委員会

1-10. 入試会議（R7.2.6）

<大学内委員会等>

1-11. 教育研究評議会（R7.2.19）

1-12. 部局長会議（R7.2.19）

1-13. 医歯薬生命系戦略会議（R7.2.19）

生命医科学の社会実装プログラム運営委員会（R7.2.19）

1-14. ダイバーシティ＆インクルージョンセンター会議（R6.9.4～R6.9.6、R6.11.6、R7.1.7）

2. 薬剤師国家試験受験資格の認定について

学務会議議長から、報告資料2に基づき報告があった。

3. 第2回希望分野照会の結果について

学務会議議長から、報告資料3に基づき報告があった。

4. 「臨床における実務実習に関するガイドライン」に対する対応について

学務会議議長及び実務実習担当教員から、報告資料4に基づき報告があった。

5. 兼任教員について

研究科長から、報告資料5に基づき報告があった。

6. 月別電力使用量について

研究科長から、報告資料6に基づき報告があった。

7. その他

(1) 退職教授の最終講義について

研究科長から、赤井周司教授が3月12日(水)、辻川和丈教授が3月19日(水)、中川晋作教授が3月24日(月)に最終講義を行う旨のアナウンスがあった。

(2) 研究科長から、臨床薬効解析学分野教授が令和7年4月1日付けで本学統括理事に就任する予定である旨報告があった。

(3) 研究科長から、文部科学省より日本の創薬力強化のための教育に関する調査研究の公募があった旨報告があった。

(4) 薬品製造化学分野教授から、吹田市消防本部による立入検査が3月4日(火)に行われることについて、研究室内の危険物薬品の貯蔵量に留意するよう協力依頼があった。

II 協議事項

1. 先進研究コースQE・編入試験の可否判定について

学務会議議長から、協議資料1に基づき説明があり、協議の結果承認された。

2. 薬学部規程の一部改正について

学務会議議長から、協議資料2に基づき説明があり、協議の結果承認された。

3. 長期課題研究中間発表会について

学務会議議長から、協議資料3に基づき説明があり、協議の結果承認された。

4. 読替科目履修者に係る対応について

学務会議議長及び近藤教授から、協議資料4に基づき説明があり、協議の結果承認された。

5. CBT追試験および実務実習について

学務会議議長及びCBT担当教員、実務実習担当教員から、CBT不合格者の実習時期について、協議資料5に基づき説明があり、協議の結果承認された。

6. CBT体験受験成績の利用についての改定案について

学務会議議長及び実務実習担当教員から、協議資料6に基づき説明があり、協議の結果承認された。また、CBT担当教員からCBT体験受験について説明があり、必ず受験するように

との発言があった。

7. 教員人事について

(1) 教員人事（外部資金等新規雇用分）について

研究科長から、協議資料7-1及び7-2に基づき説明があり、協議の結果承認された。

(2) 教員人事（外部資金等継続雇用分）について

研究科長から、協議資料8に基づき説明があり、協議の結果承認された。

8. 令和7年度招へい教員等の受入れについて

研究科長から、協議資料9-1及び9-2に基づき説明があり、協議の結果承認された。

9. 臨床准教授の称号付与について

研究科長から、協議資料10に基づき説明があり、協議の結果承認された。

10. ブルネイダルサラーム大学との部局間協定締結について

国際交流委員会委員長から、現協定が令和6年度で終了するため、再締結し5年間延長することについて、協議資料11に基づき説明があり、協議の結果承認された。

11. ブルネイ工科大学との部局間協定締結について

国際交流委員会委員長から、現協定が令和6年度で終了するため、再締結し5年間延長することについて、協議資料12に基づき説明があり、協議の結果承認された。

12. 令和6年度薬友会賞（若手奨励賞_M2）申請者及び選考委員等について

薬友会渉外担当から、協議資料13に基づき説明があり、協議の結果承認された。

13. 「採用手続きの流れ」の一部改正について

研究科長から、協議資料14に基づき説明があり、協議の結果承認された。

14. 「大阪大学大学院薬学研究科入試会議に関する規程」の一部改正について

入試会議議長から、令和7年度に入試会議と情報・広報会議が融合することに関し規程を改正することについて、協議資料15に基づき説明があり、協議の結果承認された。

次回 研究科・学部教授会（臨時） 令和7年3月6日（木）臨時研究科委員会終了後
研究科・学部教授会（臨時） 令和7年3月7日（金）13：00～